

酪農環境の整備に

スノーミックスフラワー

雪印種苗(株) 千葉研究農場

薄

巖

はじめに

社会は急激に変化しつつあり、酪農地帯であった町村も時代とともに都市化が進んでおり、酪農環境も厳しさを増している。特に人口過密地域での畜産農家の生産環境が厳しくなり、年を追うごとに畜産農家に起因する環境問題のトラブル発生件数は増加の傾向にあります。

このことは、時代とともに新たな環境といかに共存していくか、特に畜舎内外の環境美化の重要性を深く認識する必要があります。

1 共存とイメージアップは 外観整備から

無機的なフェンス・ブロックなどを緑と花の生垣に、しみ・すすけた外壁にペンキを塗る、畜舎周辺は雑草の代わりに四季の花々を……など外観を整備し美しくすることにより近隣のしゃれた建物にもマッチし、見た目から受ける不快感を取り除きます。次に外部がきれいになれば内側もきれいにせざるを得ない。近所の住民に見られても、内外ともに明るく清潔できれいに整備された畜舎を見ることができれば、畜舎のイメージだけではなく生産物のイメージアップにもなり、牛乳などの消費拡大にもつながります。

最近、消費者が生産現場を見たいという要望が強くなってきており、家畜が飼われている場所のイメージがいかに生産物の消費に影響するかを、もう一度考え直してみ、地域住民との共存を図りながら酪農環境の整備、美化にもっと敏感に対応してい

く必要があります。

2 畜舎内外美化コンテストの開催

最近、各地で表1で見えるような酪農環境改善事業が行われ、きれいで働きやすい牛舎で楽しく、ゆとりある酪農を営むことを目標に、組合は組合員の意識の高揚を促進するために、牛舎環境と酪農環境美化とに分けたコンテストが地域ごとに行われていますが、重点は花壇などの環境美化にあります。

都市住民との交流する機会の多くなった都市の中の酪農家にとっては、美しい牧場風景を造り出すことは、牛乳の消費拡大と併せ、生産者として大きな課題となっています。畜舎内外の清掃を徹底することは、疾病及び細菌数を減少させ牛乳のグレードアップを図る一つの要因でもあります。これらのことから、畜舎周りの環境美化には、あまり手間のかからない作りやすい草花花壇などが要求されるようになっていきます。

表1 酪農環境改善審査票

| 調査項目 | 得点 | 配点 | | | 摘要 |
|---------------|---------------|----|---|-----|--------------------|
| | | 最良 | 良 | 要改善 | |
| 牛舎環境 (20点) | 清潔 | 3 | 2 | 1 | 牛舎内外清潔感あり |
| | 換気・乾燥・採光 | 3 | 2 | 1 | 換気孔、床面乾燥、明るい |
| | ふん尿処理 | 3 | 2 | 1 | 良く処理されている |
| | 飼料倉庫 | 3 | 2 | 1 | 適正保管されている |
| | 運動場・放牧環境衛生の心得 | 5 | 3 | 1 | 整備されている 努力している |
| 環境美化 (30点) | 住宅・建物 | 5 | 3 | 1 | 創意工夫が見られ、快適 |
| | 花木の種類 | 5 | 3 | 1 | 花木、樹木5種類以上 |
| | 花壇管理 | 5 | 3 | 1 | 手入れが行き届いている |
| | 計画・記録 | 5 | 3 | 1 | 管理の記録・日記励行 |
| | 美化の心得改善の意欲 | 5 | 3 | 1 | 努力している 常に挑戦している |
| 50点 | 合計 | | | | |

3 色とりどりの花が長期間楽しめる スノーミックスフラワー

スノーミックスフラワーは花が次々と長期間開花するように10種の品種(大金鶏菊・白花かすみ草・小町草・春車菊・矢車草・フランス菊・花菱草・ルドベキア・コスモスなど)を組合せ混合し、日本の気候・土壌にも適しており栽培も容易です。

草花を健康に育て、長期間楽しむためには、栽培地の気候風土、植物の性質をよく知ることがまず肝要です。草花の生育には温度、土壌、水分、日照、通風などが必要です。一番大切なのは温度でしょう。栽培計画を立てる前に、まず気温の変化を知ることが必要です。自然の山野に生える植物はおおむね日平均気温が5度を越えると生長が目立ちます。1~2年草の草花は亜熱帯、熱帯原産のものが大半で、低温と霜には大変弱いものです。春の晩霜、秋の早霜には注意すること、夏は高温乾燥に注意し、秋は防寒に努めるなどして1日も長く美しい花を咲かせておきたいものです。多花性の草花類は土壌中に適度な水分が含まれること、つまり「保水力」があることが必要条件になります。土壌が乾き過ぎると生育が悪く、花も少なくなります。よく乾く土壌では給水が必要です。逆に水分が多過ぎると根張りが悪く根が傷みやすく、場合によっては植物が伸び過ぎる恐れも出ます。花が長期間咲き続ける草花類は日当たりを好みます。草花の栽培には、適当な風通しも必要です。畜舎などの環境美化としてつくるスノーミックスフラワー花壇は四季折々家族で楽しむほかに多くの人々に楽しんでもらう公共的な面も含んでおりますので、畜舎周辺のほかに玄関前や道路に接した部分の花壇も考えられます。

スノーミックスフラワーは表2でみるように、

表2 播種期と開花時期(春播) (平成元、雪印種苗・千葉研究農場)

| 播種期 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
|------|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 3/30 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 4/18 | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5/16 | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6/21 | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ |

○…播種期 ◁…開花期 △…落下種子発芽期

注) 播種期により若干異なるが、開花始めは白花かすみ草、小町草、矢車草、花菱草、コスモス、大キンケイ菊、春車菊、ルドベキア、その他の順であり、関東以西ではあまり早播きすると、場所によっては夏枯れ現象を起こす場合もあります。

春播きの播種期幅は広く、播種期をずらせば春から晩秋まで長期間色とりどりの花を楽しむことができ、一般家庭の花壇、公共施設、公園の花壇、工場空地、ゴルフ場、パーキングエリア、道路法面などに多目的に使用できます。栽培管理は容易で9月ころ落下種子が発芽し、2~3年の永続性はありますが、気候、土壌、草勢の条件により品種が片寄ったりした時は追播、また、極端に薄くなった場合には更新播種します。

4 播種と栽培

- 1) 土を耕やし、雑草は取り除き、均一に整地する。
- 2) 品種により種子の大きさが異なるので、片寄らないように均一に播種する。
- 3) 播種前に十分灌水を行い、播種した後は、散播の場合は土とよく混ぜ、条播の場合は薄く覆土を行い、いずれも軽く鎮圧する。
- 4) 発芽するまでは土の乾燥がひどい時には、灌水を行う(種子が流れないように注意)。
- 5) 肥料は無肥料でも育ちますが、順調に育てるには、播種前に元肥として粒状化成をm²当たり40~50g施します。窒素の多肥は避けてください。
- 6) 除草はできるだけ生育初期のうちに1~2回行いますと、きれいな花壇になります。

おわりに

人間の生活に花と緑は欠かせません。一輪の花が疲れた心をいやしてくれます。花を見ているだけでも気分は和みますが、自分の手で育ててみると思いがけない喜びと楽しみが味わえます。

色とりどりの花が長期間楽しめるスノーミックスフラワーは栽培も容易で環境美化にピッタリの草花です。『畜舎は職場です』。畜舎内外の重要性を良く認識し、特に市街地では酪農経営を継続する上で、見て美しい景観づくりに積極的に取り組む姿勢が必要です。スノーミックスフラワーで環境美化を徹底し、生産者としての誇りを持ち、近隣住民からも親しまれる、平成の時代にふさわしい酪農経営を目指しましょう。



スノーミックスフラワー

色とりどりの花が長期間楽しめる



生育期(4月～)



開花初期(5月中旬～6月下旬)



開花中期(6月下旬～8月中旬)



開花盛期(7月上旬～9月中旬)



開花後期(8月中旬～)



落下種子の発芽(9月中旬～)

スノーミックスフラワーの主な品種の開花時期と草丈



大キンケイ菊(5～8月)
30～60cm



矢車草(3～8月)
30～90cm



ルドベキア(8～10月)
20～50cm



かすみ草(4～8月)
30～80cm



春車菊(7～10月)
70～100cm



小町草(5～7月)
30～60cm

暮らしの中に“花と緑で、うるおいを！”

スノーミックスフラワー



●あちこちで、四季折々の花が楽しめます。



(宮崎県)



(千葉県)

- 酪農の環境美化に
 - 家庭の花壇に
 - 公園の花壇に
 - 工場空地の美化に
 - ゴルフ場に
- スノーミックスフラワー
をご利用ください。

スノーミックスフラワーの播種期と開花時期

発芽温度は15～20℃必要となります。

| | 西南暖地 | 一般地 | 北海道・冷涼地 |
|-----|-------------------------------|-------------------------------|--------------|
| 播種期 | 春まき 2/中～5/上旬 秋まき 9/中～10/下旬 | 春まき 3/中～6/下旬 秋まき 9/上～10/下旬 | 春まき 5/上～6/下旬 |
| 開花始 | 春まき 5/中旬 秋まき 4/下旬 | 春まき 6/上旬 秋まき 5/下旬 | 春まき 7/上旬 |



雪印種苗株式会社

〒062 札幌市豊平区美園2条1丁目2番1号 ☎(011)831-1161